

決議案第 1 号

ロシアによるウクライナ侵略及び核兵器の威嚇等に対し断固抗議する決議

上記決議を別紙のとおり提出する。

令和 4 年 3 月 2 8 日

提出者	海老名市議会議員	宇田川 希
同	同	志 野 誠 也
賛成者	同	藤 澤 菊 枝
同	同	松 本 正 幸
同	同	日 吉 弘 子
同	同	田 中 ひろこ
同	同	相 原 志 穂
同	同	吉 田 みな子
同	同	三 宅 紀 昭

ロシアによるウクライナ侵略及び核兵器の威嚇等に対し断固抗議する決議

2月24日に始まったロシアによるウクライナへの軍事侵攻は、明らかにウクライナの主権及び領土の一体性を侵害し、武力の行使を禁ずる国連憲章に対する重大な違反であり、まぎれもない侵略行為である。これは、国際秩序の根幹を揺るがすもので、断じて容認できない。さらに、ロシアのプーチン大統領が核兵器使用を示唆したことやロシア軍による原子力発電所への攻撃は、唯一の戦争被爆国として断じて許すことはできない。

これらは、「非核三原則を堅持し、地球上から核兵器をなくすことを願い、全人類を戦争の恐怖から解放し、幸福と平和を希求する」と高らかにうたった「海老名市平和都市宣言」のもとで世界の恒久平和の実現を願う、海老名市民の心をも踏みにじるものである。

国際間の法秩序の維持と、対話と外交による世界平和を希求する本市議会は、ロシアが直ちに無法な軍事行動をやめ、ウクライナからの即時無条件での完全撤退をするよう、また、我が国を含め関係国政府においては一日も早い平和的解決に向けた外交努力を行うよう強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月28日

海老名市議会